

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 令和8年度 IT イノベーション推進事業
『デジタル・イノベーション創出補助金』の採択結果について

一般財団法人さっぽろ産業振興財団では、市内 IT 事業者による、先端技術を活用した製品・ソリューションの開発を支援することを目的とした、令和8年度「デジタル・イノベーション創出補助金」の公募を実施しました。

その採択結果について、以下に記します。

1. 公募期間

- ・エントリー受付期間

令和8年 4 月 20 日（月）～ 同年5月 15 日（金）17:00 まで

- ・交付申請受付期間

令和8年5月 15 日（金）～ 同年6月 11 日（木）17：00 まで

2. 応募数

期限までに 26 件のエントリー、21 件の交付申請がありました。

3. 採択審査

2項の応募に対し、有識者、札幌市、及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団職員にて構成された「デジタル・イノベーション創出補助金審査委員会」において書類審査および面接審査を実施し、申請書類及び申請者自身による事業内容のプレゼンテーションに対して審査を実施した結果、下記に示す7件の事業を採択し、補助対象事業とすることに決定いたしました。

(1) デジタル・イノベーション枠

応募企業名（五十音順）	事業の名称
株式会社アクアテック	消波ブロック積み上げシミュレーション AI モデルの解析対象ブロックの追加並びに、ソフトウェア化
株式会社 Adair	栽培・醸造ビッグデータ AI による発酵スタック事前予測システムの開発
株式会社 Innovation BASE 北海道	AI:Promo Agents 中小事業者ごとに AI 広報担当チームを構築する自律型 AI プロモーション基盤の本格開発
ShipMate 株式会社	画像認識・AI を活用した海外発送業務自動化システム及びエージェント基盤の開発

(2) ビジネス設計枠

応募企業名（五十音順）	事業の名称
芝 哲也	RentChain Worker—特定技能外国人管理 SaaS の市場検証と販売体制構築
株式会社ネクシス	道内食料品製造業の FAX 分断を解消する、AI 受発注連携ハブの構築とローカル LLM 活用実証
長谷川 久道	デジタル犬接種証明認証基盤「DogTag」の概念実証

補助対象事業を実施される上記の企業の皆様には、申請された事業計画に基づき、着実に事業を遂行いただき、自社が持つ高度な技術を基に、市場での競争力向上や販路拡大が実現されることを期待します。

以上